

健全な成長の阻害要因となつてはならない！ デジタルデバイス

校長 吉峯 進

私は、現代を生きる子供たちがデジタルデバイスに触れるのは、必然だと思ひます。学校では、GIGAスクール構想によって子供一人一人にタブレットが配備され、その活用が進められています。また、家庭では、子供たちの多くが普通にネット端末でもあるゲーム機を所有し、ゲーム等を楽しんだり、自分専用や保護者所有のスマートフォンやタブレット等でインターネットの世界を旅したりしています。これらによって、子供たちは、今後のSociety5.0社会を生きていく上での基礎・基本を身に付けていると考えます。

このように、デジタルデバイスは、子供たちがこれからの社会を生きていく上で必要不可欠なものです。だからといって無秩序に与えたり、無制限に使用させたりすればよいという訳ではありません。安全安心や健康等の面からも、家庭における使用方法や使用時間等のルール作りが不可欠であり、それを厳しく管理する保護者の覚悟も必要となります。

一昨年度の学校だよりにも掲載したとおり、アップル社の創業者、故 スティーブ・ジョブズ氏は、自分の子供たちに『アイパッド』も『 아이폰』も持たせなかったことは、大変有名な話です。ジョブズ氏だけでなく、世界中のテクノロジー関係者の多くは、自分の子供たちがスマホやパソコン、ゲーム機、テレビ等の画面に向かう時間を厳しく制限し、学校がある平日は全てのデジタルデバイスの使用を禁じ、休日のわずかな時間だけ使用させているようです。何故かと言うと、彼らは、それらが子供たちの健康に及ぼす危険性、健全な発達に及ぼす弊害等を、誰よりも分かっているからです。

スマホ等の画面から出るブルーライトは、紫外線に次いでエネルギーが強いため、長時間の使用等によって、目の網膜を壊したり、脳を興奮状態にして不眠症を誘発したりすること、また、スマホ等の使用過多により、覚えたり、考えたりする力が弱くなってきていること等も科学的、医学的に指摘されています。

さて、本校の現状を、昨年11月に実施した「ゲームやスマホ、タブレット利用に関するアンケート」の結果から見ると、次のようになっています。

【平日の利用時間】 2時間～4時間：約11%、4時間以上：約21%
 【休日の利用時間】 2時間～4時間：約16%、4時間以上：約32%
 【使用時間やルール】 決めていない：約33%

この結果をどのように捉えますか。詳しくは、学級PTAの資料と一緒に配布しますので、よくお読みになってください。

また、保護者の皆さんとの面談等からは、「約束を守らない」「やめさせようとする、あと〇〇分、あと〇〇分と、ずるずる長くなってしまふ」「取り上げようとする、腹を立ててしまふ」という話が出てきます。学校では、オンラインゲームやLINE上で、誹謗中傷やトラブル等が発生し、担任が指導した事例も数件あります。放っておけば今後、このようなことは、ますます増えていくだろうと推測されます。

ここで、もう一度、子供たちの家庭での過ごし方を考えてみませんか。特に平日は、学校があり、子供たちが家庭で過ごす時間の中で、スマホに触れたり、ゲームをしたり、テレビを見たりする時間は無いに等しいはず。スマホ等を子守り代わりにしていませんか、無制限に使用させていませんか、親がいつでもどこでも子供の前で使用して悪い見本となつていませんか。再度、各家庭で親子一緒に点検し、基本的な生活習慣を整えましょう。

子供たちの健全な成長のために、将来のために、未来のために。

避難訓練（地震・津波を想定）

2月9日（水）に、地震・津波を想定した避難訓練を実施しました。

地震が発生した後の一次避難と、その後、津波が発生した際の二次避難の仕方や経路の確認を行いました。

二次避難では、校舎4階の避難場所へ移動しました。子供たちは、私語を控え、静かに、素早く移動・待機することができました。最後に校内放送で、校長先生のお話を聞いて訓練を終えました。

奄美市では、防災マップを作成しており、奄美小学校の校舎も避難ビルとして指定されています。平成23年3月11日に発生した東日本大震災や1月16日（日）の津波警報の教訓を生かしながら、非常時に備えていく必要があります。御家庭でも、非常時の持ち出し品や避難場所等について、話し合ってみてはいかがでしょうか。



プログラミング学習（6年生）

2月21日（月）に、6年生の理科のプログラミング学習を実施しました。

今回は、奄美高校商業科の先生や生徒に来ていただき、6年生の子供たちへ指導してもらいました。奄美高校の生徒がグループに一人ずつついて、プログラミングの仕組みや機器の操作の仕方等を丁寧に教えていました。6年生にとっては、プログラミングの体験や高校生との交流ができ、大変有意義な学習となりました。お忙しい中、お手伝いいただいた奄美高校の皆様へ感謝いたします。

活動の様子は、ホームページにも掲載しますので、御覧ください。



新一年生入学説明会・子育て講座

2月15日（火）は、来年度入学予定の子供たちの保護者を対象に、入学説明会を実施しました。

当初は、来春入学予定の子供たちも招待して、1年生と小学校の生活を体験するなどの交流活動も予定していましたが、コロナの感染状況を考慮して、今年は保護者のみの参加としました。

子育て講座では、以前、学校保健委員会で御講話いただいた宇検村相談員の南澤 響子先生を招いて、お話をいただきました。

「色で紐解く親子関係」と題し、親と子供は違う人間であると理解すること、その子のタイプに応じた声かけをするために子供をよく見ること、ポジティブな声かけが大切であることなど、子育ての参考となるお話をいただきました。



【3月の主な行事予定】

- 9日（水） 学校評議員会
- 10日（木） 卒業式予行
- 11日（金） 6年生を送る会
お別れ遠足
- 21日（月） 春分の日（●祝日）
- 24日（木） 第97回卒業式
- 25日（金） 修了式、辞任式
- 28日（月） 小中連絡会

◇歯っぴい週間 <1（金）～4日（金）>

- ※ 3月の土曜授業は実施しません。
- ※ 3月3日（木）に予定していた特別支援学級の閉級式、学級PTAは中止します。

【3月の生活目標】

☆ きまりある生活をしよう。

【3月の保健・給食目標】

- ☆ 耳を大切にしよう。
- ☆ 健康生活の反省をしよう。

